

# 水いが大

市の人口

前月比	(+472)
人口	451,428
男	221,524 (+239)
女	229,904 (+233)
世帯数	142,787 (+99)
55年12月末現在	

発行日 毎週日曜日  
発行所 新潟市役所  
新潟市西堀通6番町  
856  
電話 代表(28)1000  
編集人 高橋 甲子  
(新潟市民企画部広報課)  
印刷所 第一印刷所

## ことしは国際障害者年 人間らしく生きるために



1981年—国際障害者年

### 市民・行政一体の 取り組みを

国際障害者年は、一九七六年の国連第三十二回総会で決まりました。世界に約四億七千万人いるといわれる障害者が人間として生きていくことを、みんな援助しようというものです。

新潟市内には、身体に障害を持つ身体障害者手帳受給者が七千九百二十九人、五十五歳以下で、障害者手帳を持つ精神障害者が七百七十八人、各福の事業を計画しています。

（同）合計で八千七百七十八人です。

新潟市の国際障害者年事業は、単なる記念行事に終らせることなく、ことごとくその出発点となる、思の長い事業として取り組んでいきます。

息 動に  
事業計画は、次のとおりです。

一、啓発活動 国際障害者年の趣旨の周知を図ることに伴って、障害者に対する理解の促進を図ります。①各福の広報活動の記念講演会の開催。②小学生を対象とした、福祉副読本の作成。③市内民間企業に対する雇用の啓発。④身体障害者運動会の開催。⑤福祉副読本の作成。⑥市内民間企業に

の整備充実の盲人用信号機、⑦パーカーなどの民間都市施設の道路段差切り下げ、点字プロセッサの整備。⑧障害者向け公営住宅の建設。⑨障害者のための公園などのスロープ、車いす用トイレの設置。⑩デパート、ス



元気にシーツ類の整理を行う。ほがらが作業所、の人たち

坂井輪保育園で豆まき  
鬼はーそと  
福はーうち  
節分の日を中心に、一月三十日、坂井輪保育園（小柴元子園長、園児百二十人）で豆まきが行われ、園児たちの元気が

現在、学校の近くで友だちと寮生活を送っている練習生、部屋に帰ってランカセを聞くのが一番の楽しみです。Y・M・Oと失礼水音が大好きです。

大和町実家は、一月、二回帰るといって「今一番やりたいのはスキーです。小学校に入る前からスキーを

走り高飛びの佐藤さんとともに、欠々に新潟県の生んだ陸上東のホープである

「豆をまいて、泣き虫鬼、いじわる鬼を追い出し、元氣な子供になりましょ」と、園児たちは、自分で苦労してつくった思い思いの面をかぶって飛ぶ。おまわりを飛ばす。おまわりを飛ばす。おまわりを飛ばす。



## 21年に 飛ぶ

▷ 5 ◁

赤いトレーニングウェアと黒いウィンドブレイカー、黄色いジョギングシューズが良く似合った。

秋の国体と高校女子百の二冠に輝き、日本の高校女子短距離界では押しも押されぬ第一人者となった。記録的にも十一秒九と日本記録一歩七三（あと一歩）に迫った。

「ことしはだれにも負けたくありません。昨年最後のレースであるシニアオ

スラリと伸びた脚、でも背は思ったより低い（一七七センチ）、そこにあの爆發的なパワーが隠されているのだから、現在、国内全日本中距離選手権百

けずぎらいるので競い合っ時に強い（小俣陸上部監督談）

中学まで大和町にいた。家がある、恋しくなるし

おまわり

おまわり

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

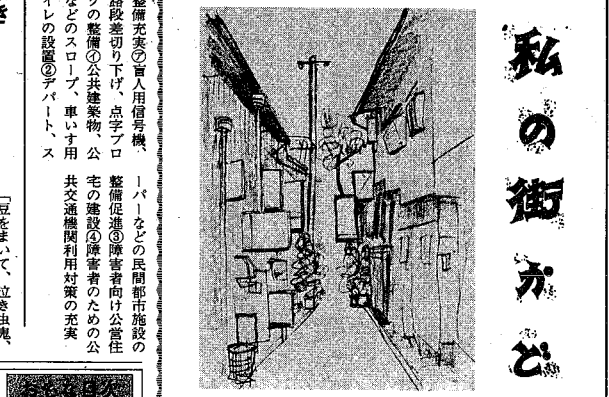
陸 小島 梅子さん（新潟高校三年）

10時の読書会  
「三匹の蟹」大庭みな子著  
日時 2月20日午前10時～正午  
会場 沼巻図書館児童室

庭作り講座と相談会  
申し込み いずれも電話で市園芸センター  
一講座係係(886-1034)へ  
講座作り講座  
日時 2月11日午後1時15分～3時15分  
会場 市園芸センター研修室  
講師 石川昇造、霧島節三（新潟緑化保全協会々員）  
定員 50人（先着順）  
庭作り相談会  
2月18日 時間 会場  
2月18日 午前10時～ 坂井輪地区公民館  
2月27日 市園芸センター  
持参品 建物・植木等を書きこんだ自宅の現況図

「おりづるコンサート」  
作詩募集  
「愛はことばをこえて出会う」をテーマに、社会のハンディとたたかう人々たちの願い、夢、想いを綴る詩を募集します。メロディーのせて歌っていただきます。募集要項 形式は自由、作詩はハンディをもつ人に限る。応募規定 作詩はいずれも未発表のもの、作曲、歌唱は新潟フォーク村が担当。応募者は住所、氏名、年齢、電話番号を同封のこと。応募締め切り 2月28日（必着）までに八千代1-5-4、ボランティア・ビューロー内「おりづるコンサート事務局」へお問い合わせ ボランティアビューロー 43-4370)へ ※入選作は、5月10日、市公会堂で発表

旧新潟税関で消防訓練  
文化財防火デー  
不用品登録制バンク  
楽しかった市民スキーの集い(三回)  
交通安全書き初め展入賞者名(四回)



## 私の街が びんちゃん小路

### 味方興策（浦山二）

雨の降る日のびんちゃん小路  
びんちゃん小路は、古町通一番町の林屋物店横の小路  
びんちゃん小路も、舗装になってびんちゃん小路も、雨だれの音もなく、日ぐれど、ネオンあんどん、赤ちやうらんちよつとのぞいて、みたくなるそんな小路に、ありませんかあなたもぞいでみませんか